

B 30pt/40pt 字間ツメ

常に余剰を追求することにある。

B 20pt 字間ツメ

日々のお買い物ものに最適なトートバッグ

M 12pt/19pt 字間ツメ

ことばにしづらい事象こそ、  
積極的に言葉にすべきだ。  
そこから新しい語彙が生まれる。

L 18pt 字間ツメ

ラウンジ・ミュージックの巣窟

B 28pt 字間ツメ

石橋の叩き方教えます。

M 16pt + 10pt 字間ツメ

装飾写本の世界 The World of Illuminated Manuscript

M 22pt 字間ツメ + M 8pt 字間調整

マイセンの磁器は、景德鎮に由来する。

B 14pt/24pt

ふくらはぎは第二の心臓です。  
収縮によって、心臓への血流を促します。

M 9pt + L 9pt/14pt + M 4.5pt

暖かい雨

二月に入って暖かい雨が来た。  
灰色の雲も低く、空は曇った日、午後から雨  
となって、遽かに復活のような温暖さを感じた。  
こういう雨が何度も何度も来た後でなければ、  
私達は譬えようなない烈しい春の饑渴を癒すこ  
とができない。

空は煙か雨かと思うほどで、傘さして通る人  
や、濡れて行く馬などの姿が眼につく。単調な  
軒の玉水の音も楽しい。

M 8.5pt/15pt + M 4.25pt

流れの音、雀の声も何となく陽気に聞こえてくる。桑島の  
桑の根元までも濡らすような雨だ。この泥濘と雪解と冬の瓦  
解の中で、うれしいものは少し延びた柳の枝だ。その枝を通  
して、夕方には黄ばんだ灰色の南の空を望んだ。  
夜に入って、淋しく暖かい雨垂の音を聞いていると、何と  
なく春の近づくことを思わせる。

L 8pt/14pt + M 4pt

堅く縮こまっていた私の身体もいくらか延び延びとしてきた。  
私は言い難き快感を覚えた。庭に行つて見ると、汚れた雪の上  
に降りそそぐ音がする。屋外へ出て見ると、残った雪が雨のた  
めに溶けて、暗い色の土があらわれている。田島も漸く冬の眠  
から覚めかけたように、砂まじりの土の顔を見せる。黄ばんだ  
竹の林、まだ枯々とした柿、李、その他眼にある木立の幹も枝  
も、皆な雨に濡れて、黒々と穢い寝惚顔をしていない物はない。

L 14pt/26pt 字間ツメ M 20pt 字間ツメ

フオカツチャを極める旅  
いらぬものを片付けると  
部屋の香りが違ってきます。